

プログラム名		
学外研修—持続可能な地域づくり（入門） 2単位		
プログラム概要（講義概要）		
<p>本学には、「地域で、世界で、人を支える」という教育ビジョンがあります。また、地域の発展や社会づくりのために、主体的に行動できる人材（学生）を育成し、この関西の地域に提供していくことが、社会に求められています。そのために、実際に近隣地域に赴き、そこで体験する様々な事柄を通して、地域の魅力や課題を発見し、桃山学院大学として、大学生として、社会を構成する一員として、何ができるかを考え、行動する方法を学んでいきます。</p> <p>このプログラムでは、実際に近隣地域に赴き、そこで体験する様々な事柄を通して、地域の魅力や課題を発見し、桃山学院大学として、大学生として、社会を構成する一員として、何ができるかを考え、行動する方法を学んでいきます。具体的には、和歌山県の日高川町に滞在し、行政関係者、農林に従事する方々、企業関係者、学校関係者等から日高川町の現状について学ぶ機会を持ち、さらに農林業に携わったり、地域でのボランティア活動に携わったりするなど、地域を実際に体験する活動に参画します。</p> <p>また、現地研修に先立ち、事前学習の機会を設け、日高川町について基本的な情報を調べるとともに、現場で何を学ぶかを明確にします。事後学習では、日高川町で体験したことをまとめ、学んだことや今後の課題について発表します。</p>		
学習目標		
<p>【体験学習プログラム共通目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 現地に行く前から準備をすることで、目的や目標を明確にし、高い意識を持って行動することができる ● 安全管理やリスク、個々の責任について理解し、責任を持った行動をとることができる ● 実際に現地に行くことで、新たな視点で物事をとらえる力を養い、問題意識を持つことができる ● 日々の活動を記録し、計画性を持って課題等に取り組むことができる ● 適切な方法で、研修の内容や経験等をまとめ、文章（レポート）や視聴覚資料（プレゼンテーション）で表現することができる <p>【日高川町プログラム目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 一緒に参加する学生や教職員とコミュニケーションを図り、主体的にプログラムに参画することができる ● 日高川町関係者と積極的に関わり、地域（現地）の情報を入手し、共有することができる 		
プログラム（講義）計画		
事前研修	現地研修	事後研修
第1回：プログラム概要・評価方法説明 日高川町事前調査 第2回：日高川町事前調査 目標設定ワークショップ 第3回：日高川町事前調査 日誌・個人レポートワークショップ ※日高川町事前調査には、「持続可能な地域」に関連する講義も含まれます	第1日目：移動 日高川町に関する学習 第2日目：農業・林業体験 町内小学校での学習支援活動 第3日目：日高川町に関する学習 地元企業に関する学習 第4日目：農業・林業体験 町内小学校での学習支援活動 第5日目：地元産業に関する学習 農業・林業体験 第6日目：ふりかえり 地元関係者一同とのディスカッション	第1回：事後研修説明／ふりかえり 個人レポート準備 第2回：個人レポート準備 報告会プレゼンテーション準備 第3回：報告会プレゼンテーション準備 第4回：報告会／総括
成績評価（単位認定）方法		
下課題の内容、提出状況、研修中の態度、出席、コミュニケーション等を、下記の基準に基づいて評価（単位認定）します。 課題 60%、出席 20%、研修への参画 20% ※合計59%以下は、単位を認定しない		
課題	テキスト等	メモ
① 事前学習/目標設定シート（5%） ② 日誌（10%） ③ 個人レポート（25%） ④ 報告会プレゼンテーション（20%）	● 目標設定シート（所定様式） ● 日誌（所定様式） ● 各課題ルーブリック	現地研修では、天候や訪問先等の状況により、スケジュールが変更になる場合があります。